

兵庫県南部のため池に生育する絶滅危惧種

神戸の自然シリーズ 14

神戸の水生植物

PDF

カテゴリー	種 名	兵庫県RDB	近畿地方RDB	日本RDB
抽水植物	ホソバヘラオモダカ	A	A	
	マルバオモダカ	B	A	VU
	アギナシ	B	A	NT
	ミクリ	B	A	NT
	オオミクリ		C	
	ヤマトミクリ	B	C	VU
	ナガエミクリ	C	準	NT
	ヒメミクリ	B	A	VU
	フトイ	C		
	シズイ		A	
	コウホネ	C		
	ミズアオイ	A	A	VU
	デンジソウ	A	B	VU
浮葉植物	オヒルムシロ	B	C	
	コバノヒルムシロ	A	A	EN
	ウキシバ	C	C	
	オニバス	B	C	VU
	ヒメコウホネ	C	C	VU
	ヒメビシ	A	A	VU
	アサザ	A	A	VU
	ガガブタ		A	VU
	ヒシモドキ	A	A	CR
	ミズニラ	B	C	VU
沈水植物	ヤナギスブタ	C		
	スブタ	C	A	VU
	マルミスブタ	A	A	VU
	イトモ	調	A	VU
	イバラモ		C	
	オオトリゲモ	調	A	
	イトトリゲモ	B	A	EN
	オグラノフサモ	C	A	VU
	タチモ		C	NT
	フサモ	C	A	
	サンショウモ	B	C	VU
	トチカガミ	C	C	
浮遊植物	コバリマツモ		A	
	タヌキモ	A	A	VU
	ヒメタヌキモ		A	VU

	イトタヌキモ （ミカワタヌキモ）	A	A	VU
	フサタヌキモ		A	CR
	イチョウウキゴケ	-	-	CR+EN
	カズノゴケ（ウキゴケ）	-	-	CR+EN

<用語・記号の説明>

- ・ 兵庫県RDB：兵庫の貴重な自然、兵庫県版レッドデータブック（平成7年3月）。
- ・ 近畿地方RDB：近畿地方の保護上重要な植物、レッドデータブック近畿2001。
- ・ 日本RDB：改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物（植物Ⅰ，Ⅱ）2000。
- ・ 調：要調査種、詳しいことを調査する必要がある種。
- ・ CR：絶滅危惧ⅠA類、EN：絶滅危惧ⅠB類、いずれも絶滅の危機に瀕（ひん）している種のこと。
- ・ VU：絶滅危惧Ⅱ類、絶滅の危険が増大している種のこと。
- ・ NT：準絶滅危惧種、現時点では絶滅危険度は小さいが、生育条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもののこと。

一部「神戸の水生植物」原著と、生活形分類（カテゴリー）が違っていますので注意してください。

■とりあつかいに注意すべき植物の表示

本Webサイトでは、絶滅危惧種など、とりあつかいに注意しなければならない種を示すために、必要に応じて以下の表示をつけています。

1．絶滅危惧種など

これらの植物は、専門家・研究者等の指導に基づく特別なねらいや目的がない限り、野外から採集するのはつつしみ、また今ビオトープにある場合は、むやみに野外へ放さないように心がけましょう。

■日本のレッドデータブック

絶滅危惧Ⅱ類

絶滅の危険が増大している種(絶滅危惧Ⅱ類)に指定されているものです。

準絶滅危惧種

現時点では絶滅危険度は小さいが、生育条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの(準絶滅危惧種)に指定されているものです。

■近畿地方のレッドデータブック

近畿Aランク

レッドデータブック近畿2001で、Aランクに指定されているものです。

近畿Bランク

レッドデータブック近畿2001で、Bランクに指定されているものです。

近畿Cランク

レッドデータブック近畿2001で、Cランクに指定されているものです。

■兵庫県のレッドデータブック

兵庫県Aランク

兵庫県版レッドデータブックで、Aランクに指定されているものです。

兵庫県Bランク

兵庫県版レッドデータブックで、Bランクに指定されているものです。

兵庫県Cランク

兵庫県版レッドデータブックで、Cランクに指定されているものです。

2．栽培・園芸種、外来種（帰化種を含む）など

これらの植物はもともと日本の野生には生えていないものです。野外に出るとやっかいなことになりますので、ビオトープにはないほうがいいものです。もし今ビオトープにある場合は、理科室の水そうに入れて育てたり、プランターで育てたりするなど、みんなでそのあつかいについて考えてみましょう。

園芸種

おもに鑑賞するために栽培されている植物で、もともと野生には生えていないものです。

栽培種

おもに作物として栽培されている植物で、もともと野生には生えていないものです。

外来種

外国から持ち込まれた種類です。これらが逃げだし、各地にはびこって、むかしからの日本の植物をおびやかしています。このように野外で繁殖している種を特に「帰化種」といいます。

[もとのページにもどる](#)